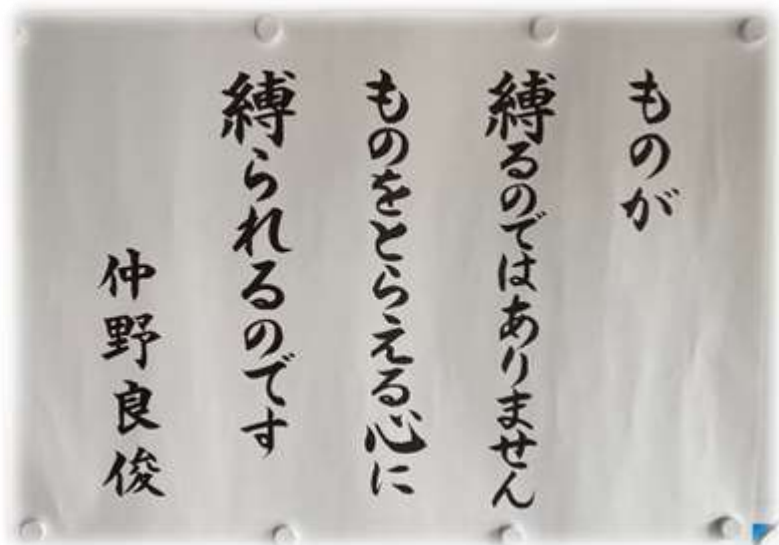


『新型コロナウイルス感染症拡大に対する取り組み』

平素より温かいご支援、お心がけ、寺門運営のため一方ならぬご配慮を賜り、ありがとうございます。門徒の皆様より問い合わせいただくことも多くなりましたので、新型コロナウイルス感染症に対する乗円寺の取り組みと、姿勢をお伝え出来ればと思いご連絡させていただきました。

1. 皆さんの生活の中で

皆様方におかれましては、外出自粛の中、なかなか気軽に出かけられず、ニュースなども暗くなることばかりで、ご不安な日々をお過ごしではないかと心配しております。今、お寺に新しく新設された掲示板には、4月の言葉として下記のお言葉を掲示してあります。



“もの”を“コロナ”に置き換えてみても、いいかもしれません。こんな時だからこそ、見えてくること、感じるがあると思います。いろんな縁を見つめ、あらためて、報謝の心を大切に過ごしていきましょう。



2. 月参り・納骨堂参り・お墓参り

お参りをしたいが、今はなんとなく不安。お寺に行くのも今はふさわしくない。そんなお気持ちやお声をいただきます。ご不安であれば、あまり無理はしないようにしてください。お寺で住職が代わりに、お参りさせていただくことも出来ます。お気軽にご相談下さい。私は十分に気をつけながら、時にマスクを着用しながらお参りには行かせてもらっております。

3. ご法事

今年、法事を予定しているが、今やるのはどうなんだろう。そんなご相談もいただくようになりました。延期する、小規模（家族のみ）で行う、広い場所のお寺でやるなど、やり方はいろいろあります。こちらもお気軽にご相談下さい。他のご門徒さんのやり方などもお伝えいたします。

お寺で法事をする場合の取り組み

- ①座る椅子の感覚を十分に開ける
 - ②本堂を換気しながら行う
 - ③マスクの着用 ④除菌活動
- などを取り組んでいます。



※先日、東京の方とパソコンのZoom（インターネットを使ったテレビ電話）を使って、法事の中継をしました。

4. 今年のお寺の行事

春に予定しておりました、お寺の行事は中止いたしました。今後予定されているお寺の、お盆、報恩講などは状況を見ながら、工夫しながら運用を考えていきたいと思っております。またお寺の寺報でご案内いたします。

5. 最後に

仏教の教えやお参りには、人の苦しみや悩みに寄り添い、共に歩んできた歴史があります。不安は広がっていますが、こんな時こそお参りし、先の不安は佛様にお預けするのも一つの道。私達は今を見つめていきましょう。



※門徒 Mさんのお宅にあった今年の桜です。お友達にいただいたそうです。とても綺麗だったので撮影させていただきました。癒しをほんの少し御裾分け。

乗円寺 住職

076-221-3421